

無所属
市民派

豊田市議会議員

おかだ耕一

Okada Kōichi

後援会会報

通 No.73
2017.1.1
(平成29年)

http://www.ko1.org/ E-mail:okada@ko1.org

発行/おかだ耕一後援会事務局 〒471-0809 豊田市宝来町4-758-141 TEL/090-1752-7529 (番号通知のみ受信)



謹んで新年のお慶びを申し上げます



旧年中は議員活動、後援会活動に、ご理解と多大なご支援を賜り、ありがとうございました。

さて、12月議会では、豊田中央図書館の運営を民間企業（TRC・ホームックス共同企業体）に任せる指定管理者の指定や次年度の組織改編を見据えた事務分掌条例の改正など、全議案が可決されました（一部は、下記に掲載）。

また、一般質問は、今後進める事業・事務の見直し、中央公園第2期整備問題、歯科診療における課題の3項目を取り上げました（2、3ページに掲載）。

今年も昨年同様、**精一杯働いてまいります**ので、引き続き、無所属市民派議員の**おかだ耕一に温かいご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます**。

紙面からとなりますが、今年も皆さまにとりまして素晴らしい年になりますことを祈念申し上げ、新年のあいさつとさせていただきます。

豊田市議会議員 岡田 耕一

おかだ耕一市議 12月議会 主な議案への対応

反対



市長等の特別職と議員の期末手当（賞与）の引き上げ

本議案は、41対3の賛成多数で可決

議員報酬、市長等の給料、手当は、社会一般の情勢に適應するよう適当な措置を講ずるとされている。

しかし、期末手当の改定は、議員報酬等及び特別職の給料に関する審議会の諮問事項ではないとの理由で審議していない。諮問している自治体もいくつもあるなか、これは問題と考える。

今後、年間に200億円を超える税収減が予測されるなか、議員や特別職の期末手当を増額すべきではなく、反対した。

反対



豊田中央図書館の運営を民間企業（TRC・ホームックス共同企業体）に任せる

本議案は、41対3の賛成多数で可決

私は、豊田中央図書館への指定管理者制度導入に反対ではなかった。しかし、多く図書館を調査し、議論を重ねれば重ねるほど、指定管理者制度への移行に強い懸念を感じるようになった。

また、今後管理者となる（株）図書館流通センター（TRC）が、現在管理する公共図書館では、図書館司書が定着しない実態も複数あった。

さらに市が求める水準の職員待遇についてTRC側は、「対応できない」と明確に否定。このような体制なら市直営で継続運営すべきと考え反対した。

映画「太陽の蓋」上映会のご案内

市政改革・とよた市民の会（代表：おかだ耕一市議）では、映画「太陽の蓋」上映会を開催します。

《開催日》平成29年1月9日（月）

《上映時間》第1回／10:00～12:10（開場：9:30～）

第2回／13:30～15:40（開場：13:00～）

《会場》豊田市福祉センターホール（豊田市錦町1-1）

《入場料》大人…1,000円（前売900円） 小・中学生…500円

《連絡先》岡田 耕一 090-3953-7529

※「チケットぴあ」でも取扱中 Pコード：556271



1. 歳入減少に対する事業・事務の見直し (答弁は、須藤総務部長、伴市民福祉部長、近藤建設部長)

テーマ選定理由:本市では、法人市民税の一部国税化、旧町村地区への交付税全額廃止等により平成33年度に、歳入が現状から最大で年間200億円程度減ることを想定している。そこで、私が考える事業の廃止、縮小等の見直し、事業の効率化等の対応策を述べ、市の見解を伺った。

1) 市民参加の議論を求める！



歳入減を想定すれば、今後、市の事業・事務の見直しが必要となり、市民サービスも後退する可能性もある。だからこそ、検討過程で、多くの市民に意見を聞くことが必要だ。

そのため、市役所内で検討したものだけについて意見する組織ではなく、それと並行しながら、外部有識者による第三者機関や多数の一般市民を含めた検討会を設置し、市民参画による議論を提案する。



今後の進め方は検討中だが、例えば見直しの基準や評価の視点などのルールを検討する段階で、学識経験者や市民の方々に意見を聴くことは考えられる。

事業・事務の廃止、縮小等を検討する段階で別の第三者機関や多数の一般市民を巻き込んだ組織を作ることは今のところ考えていない。

答弁

2) こども医療費無料化の見直しを求める！



現在、本市では中学校卒業までの通院入院と薬剤費の無料化を実施。子育て世代の家庭からはおおむね好評だ。一方、医療現場からは、制度の弊害の声も伺う。

早期発見早期治療という面もあるので、今後、診療費は無料とする一方、薬剤費は、1割負担とするなどの自己負担を検討すべきだ。

削減できた金額は、子育て世代のためのバウチャー制度(教育、育児等に使えるクーポン配布等)を創設し、その原資とするなどの検討も必要だ。市の見解を求める。



この制度における平成27年度の財政支出は約16億円だが、必要な負担と考える。

ただ、安易な受診の助長や医療費の増大という弊害も認識。

現時点では、一部負担金の導入も含め、見直す考えはないが、子育て支援策全体の状況や他市の動向など、総合的に判断したい。

3) 水辺ふれあいプラザ用地は地元広場に！

(仮称)水辺ふれあいプラザは、水辺環境学習の拠点として、子どもたちの自然への関心と人間形成を養うことを目的に、猿投地区の亀首町に当初計画として約10億円をかけて整備する計画だった。

平成14年度以降の経費は、用地費約3億6,600万円を含め、総額約4億6,000円だが、事業は凍結されている。そして、第8次総合計画の前期実践計画にも位置づけられない。

私は、この貴重な空間を中途半端な状態で事業凍結するのではなく、この計画を取りやめ、これ以上の経費をかけずに地元利用を前提とした広場とすることを提案する。



左が籠川。堤防道路をはさみ、右が水辺ふれあいプラザ予定地。奥は猿投山



整備方針である「川の自然体験による環境学習施設」への利用ニーズについて、平成27年度に行った調査で、高いことが分かった。

現在の利用状況は、在来の魚類の繁殖を実験するための水路として、区域の一部しか利用できていない。そのため、籠川を生かした水辺空間の整備など、整備方針に沿った最低限の施設整備が必要と考える。

したがって、施設計画の見直しを進め、機能的、経済的な考えも視野に入れ、地元と意見交換を図り、普段から利活用できる多目的広場の設置を含め、地域の活性化にもつながる施設計画を策定する。

2. 豊田市中心公園第2期整備はどうなる？

(答弁は、羽根都市整備部長)

テーマ選定理由: 豊田スタジアムが立地する中央公園は、当初構想時には50ha規模だったが、17haだけを都市計画決定し、豊田スタジアム建設を市制50周年事業に間に合わせるために急いで用地取得、スタジアム建設と進めていった。しかし、第2期整備は、遅々として進んでいない。そこで、方向性を明確にすべきとの観点で質問した。



現在の中央公園東地区。いまだ2期工事のエリアは確定せず

1) 中央公園の規模は？いつできるのか？



中央公園第2期整備は、なかなか進んでいないが、周辺の地主の方々には、整備時期や整備区域だけでも早く示して欲しいと思っている。そろそろ、一定の方向性を示せないか。

中央公園第2期整備は、都心や矢作川と一体となった、人が集う魅力ある空間を確保するため、第8次総合計画の実践計画に位置づける予定。将来の豊田市のシンボルとなる中央公園にどのような機能がよいか、その機能を有効活用させるための区域がどの程度必要か、引き続き整理する。

平成29年度からは広く市民の皆様のご意見をいただき、平成31年度をめどに都市計画決定できるよう整備計画をまとめる予定。

答弁

3. 歯科診療における課題の解決

テーマ選定理由: 最近、残念なことに私のもとに歯科診療のトラブルに関する複数の相談があった。歯科診療に関する不信感払拭を図るため、市にできることを提言し、質問した。

1) 歯科患者への明細書発行案内を！



厚生労働省が認める「正当な理由」がある歯科の場合、明細書の無償発行義務はない。ただ、患者の請求があれば、発行しなければならない。これは最低限のルールであり、患者の中には「明細書をください」と言えない人もいることを考慮すれば、会計時窓口で発行案内はできると思う。こうした依頼を行政から歯科医師会等を通じてできないか。

おかだ議員からの意見を、豊田加茂歯科医師会にお伝えする。

答弁

2) 災害に強い中央公園に！

危機管理の観点から、今後、整備予定の中央公園全体を洪水調整機能を有した芝生広場とすることを提案する。

それにより、もし矢作川の水が堤防を越えそうになった場合、中央公園の芝生広場に誘導し、他地区への越水を防ぎ、被害を最小限にすることが可能。県内にはこうした広場は多い(以下、写真参照)。提案に対する見解を求める。



あま市の「森遊水地グラウンド」。二級河川・福田川の東側に整備



稲沢市の「1号遊水地運動広場」。二級河川・福田川の西側に整備

中央公園第2期整備では、矢作川の水を引き込むことは難しい。しかし、矢作川に負荷をかけない洪水調整機能を兼ねた、芝生広場などを確保する。

具体的な施設内容については、今後、市民との合意形成を図る中で整理する。

答弁

(答弁は、伴市民福祉部長、竹内健康部長)

2) 保険適用外診療は書面で確認できないか？

歯科診療の際、保険適用外と知らずに診療を受ける患者もいるようだ。歯科医側と患者側の認識のずれを解消するためにも、言った言わないと問題になる前に、事前に書面で意思確認すべきだ。こうした依頼を行政からできないか。



健康保険適用の有無を問わず、医療法では、「医療の担い手は、医療を提供する際、適切な説明を行い、医療を受ける者の理解を得る必要がある」とされている。

書面による保険適用外診療の受諾確認については、市民からのご意見として、一般社団法人豊田加茂歯科医師会に連絡する。

また、定期的に各医療機関の立入検査をする際などに情報提供する。

答弁

ここが聞きたい！ 豊田市議会？ 豊田市政？

市民の疑問におかだ市議がお答えします

内環状線（美里地区）の道路改良を求めます！

要望:美里地区のおいでんバスのバス停である「広川町9丁目」と「広川町11丁目」付近は交通量が多く、バスが停車すると追い越す車両も多いため危険です。また、通勤時間帯には渋滞の原因にもなっています。あの場所の歩道は植栽部分が広いので、両バス停の間だけでも車道の改良ができませんか？



回答:担当課となる土木課、交通政策課と話し、現状を確認いただきました。現段階では、早急に対策するとは言えませんが、課題認識は共有できましたので、渋滞緩和、事故防止につながる対策を継続的に求めてまいります。少々、お時間ください。

おかだ市議とカフェトーク



と き:平成29年1月25日(水)
平成29年2月15日(水)
いずれも14時～15時半頃
ところ:おかだ耕一後援会事務所
(宝来町4-758-121)
参加費:100円
対象者:どなたでも
締切日:いずれも1週間前
(当日参加もOKです)

おかだ市議と居酒屋トーク



と き:平成29年1月21日(土)
平成29年2月10日(金)
いずれも18時～20時頃
ところ:市内の飲食店
(後日、ご連絡します)
参加費:3,000円程度の実費
対象者:20歳以上のどなたでも
締切日:いずれも1週間前

お願い

政治団体「変革する
勇氣と責任」(代表:
おかだ耕一市議)の演説会告知
ポスターを市内各地へ掲示して
います。ご自宅、仕事場、所有
地等に掲示いただけませんか？



※上記の日時にかかわらず、2人以上のグループでご連絡くだされば、対応いたします。おかだ耕一市議とお話しませんか？

連絡先: おかだ耕一後援会事務局 090-3953-7529

とよた市民の会 無料法律相談のご案内
～行政相談もどうぞ～

【開催日】2月11日(土)、3月11日(土)、4月8日(土)
【時 間】いずれも午後1時30分～3時
【場 所】予約時にご連絡いたします
お問合せ 小林おさむ 80-5323

弁護士に無料で相談できます。
完全予約制にしていますのでご了承下さい。
ご希望の方は2日前までにご連絡ください。

会報配布ボランティアのお願い

おかだ耕一後援会では、会報配布ボランティアを募集しています。

年に4回(年に1回でも構いません)、おかだ耕一市議と一緒に美里、高橋、益富地区周辺で配布していただくか、ご自宅周辺の50～500軒ほどの郵便ポストに配布いただけませんか。

ぜひ、ご協力をお願いいたします。下記までご連絡をお待ちしております。

おかだ耕一を支えるカンパは下記へお願いいたします

三菱東京UFJ銀行 豊田支店 (普通) 1113815 おかだ耕一後援会
郵便振替 00820-9-205061 おかだ耕一後援会
《他行からの振込口座 9900 089(当座) 0205061 オカダコウイチコウエンカイ》

カンパいただいた方は通帳にはお名前しか表示されません。
お礼を申し上げたいため、一報くださるようお願いいたします。
政治資金規正法により、おかだ耕一後援会は、**外国籍の方や企業・労働組合等の団体からの寄付は受けられません。**

《連絡先》

TEL/090-1752-7529
FAX/88-9194
<http://www.ko1.org/>
HP

E-mail: okada@ko1.org
<https://twitter.com/ko1org>
<http://www.facebook.com/#!/koichi.okada.5>

市政に関するさまざまな疑問、質問、要望、情報等お気軽にお寄せください。